

平成25年度教育研究交流委員会 国際交流事業 オーストラリア セントラル・クィーンズランド大学 (CQU) 看護系語学研修の実施

教育研究交流委員会：畠田理佳、金子典代、香月富士日、山口孝子、市川誠一

看護学部学生の国際交流に対する関心は以前から高い。英語圏への短期留学や現地の医療事情の視察などを希望する学生も多く、長期休暇を利用して語学研修や海外活動を体験するプログラムに参加する学生もみられる。こうした背景をもとに本委員会では、学生の関心や意欲を支える英語圏での語学研修等のプログラムを開発することを決定し、実現に向けた活動を開始した。今回はその経緯と語学研修実施の成果について報告する。

I. 看護系語学研修プログラムの開発

治安などの安全面、現地の気候、授業料や滞在費用等、いくつかの条件を勘案しつつ、本学での授業の履修に影響がない時期に短期留学が可能な大学について情報収集を行った。複数の留学先候補を検討し、海外からの長期・短期の留学生が多く、日本の大学生の受け入れ実績もあるオーストラリア Central Queensland 大学 (CQU) が本学部学生向けの確実かつ現実的なプログラムを開発する条件を満たしていると判断した。CQU には看護学部があることから、将来的に教員間の交流の可能性も広がることを期待できたのも、交流の相手先としての好ましいとの結論に至った理由である。こうして CQU English Language Centre と協議を開始し、2013年2月に畠田委員が CQU を訪問して短期留学の実現に向けた協議を関係者と行うとともに、学習環境を調査した。その後、本事業を実現させるための具体的な調整に入り、3週間のプログラムを計画して平成25年9月に学生8名を派遣することになった。

II. CQU の概要

CQU はクィーンズランド州の東側中央、ブリスベンから1,000キロ北上したロックハンプトン Rockhampton という町にある国立大学である (図1)。日本からロックハンプトンへは、オーストラリア国内の国際空港を経て国内線に乗り換えて行くことになる。ロックハンプトンの人口は約75,000人で、隣町までは400キロの距離が

あるため往復には丸一日を要するという。CQU はロックハンプトンの中心部から北へ車で約10分のところにある。キャンパスはクィーンズランド州内に6つ、他州に2つあり、そのうち4つのキャンパスに看護系のコースがある。CQU 全体の学部学科は大学院も含めて100以上あり、履修方法も学生個々の事情に合わせて、長期履修や通信履修など多種多様な方法が用意されている。看護系のコースは看護学部として単独で運営されているのではなく、複数のコースがある。長期履修やインターネットによる履修の学生もおり、看護系のコースで学ぶ学生の総数は2,000人にも上るといふ。

III. CQU 派遣の日程

- 4月25日 学生を対象に語学研修の説明会を開催し、参加の募集開始
- 5月29日 研修スケジュールと旅行に関する説明会
- 7月23/24日 国際交流センター職員による危機管理ガイダンス
- 8月13日 最終ガイダンス
- 8月24日～9月15日 看護系語学研修プログラム実施 (日程の詳細は表1参照)
- 9月 帰国後の学生が報告書を提出
- 10月4日 参加学生と教育研究交流委員会メンバーで語学研修報告会
- 11月8日 学内向けの語学研修報告会

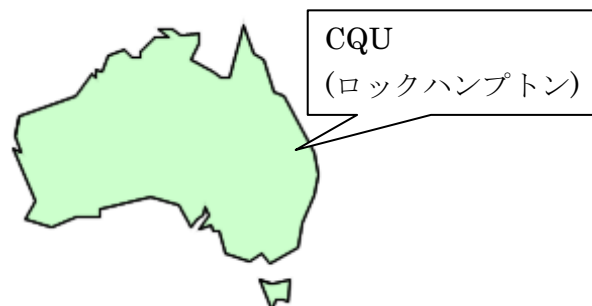


図1 ロックハンプトンの位置

表1 看護系語学研修3週間のスケジュール

日程	午前	午後
8/24 (土)	日本出国	韓国にて自由時間
8/25 (日)	オーストラリア入国	ホームステイ先のファミリーと過ごす
8/26 (月)	オリエンテーション テスト	キャンパスツアー
8/27 (火)	English Class	English Class
8/28 (水)	English Class	English Class 看護学部の先生との交流
8/29 (木) ~ 8/30 (金)	Keppel Island	Keppel Island
8/31 (土) ~ 9/1 (日)	ホームステイ先で過ごす	ホームステイ先で過ごす
9/2 (月)	English Class	English Class Nursing Activity
9/3 (火)	English Class	アボリジニセンター
9/4 (水)	English Class	English Class Nursing Activity
9/5 (木)	English Class	Farm Stay
9/6 (金)	Farm Stay	Farm Stay
9/7 (土) ~ 9/8 (日)	ホームステイ先で過ごす	ホームステイ先で過ごす
9/9 (月) ~ 9/10 (火)	English Class	English Class Nursing Activity
9/11 (水)	Crocodile Farm	Cooberrie Park
9/12 (木)	English Class	Heritage Village
9/13 (金)	English Class	卒業式
9/14 (土)	ロックハンプトンを発つ	ブリスベン着 チャイナタウンへ
9/15 (日)	オーストラリア出国	日本帰国

- ・3年生の2組の学生はホストマザーが多忙で、それぞれのホストマザーやその家族が交替で送迎するなどしており、4人で過ごすことが多かった。
- ・一人しかいないホストファミリーが外出してしまい、一人で留守番した時は心細かった。
- ・夕食はホストファミリーと一緒に食べたが、朝食はシリアルなどを個々に食べた。
- ・毎日、昼食のサンドイッチがピーナツバターで飽きた。
- ・洗濯は週に1~2回程度しかない習慣であり、着替えが足りるか不安だった。

【英語の授業】

- ・他大学からの日本人学生が多く、学校では日本語で話すことが多くもったいなかった。
- ・ただ、日本語を話すことは精神的な安定を保つために必要ではあった。
- ・初めのテストで学力別に2つのクラスに分かれた。初めは言いたいことが言えなかったが2週間くらいしてから話せるようになった。

IV. 参加学生の感想

【教員の同行・引率】

- ・教員の同行・引率がないことで、はじめは不安を感じたが、自分たちですることによって自立して行動できた。英語を使うことにもなり、学生だけで行くのがよい。

【ホームステイ】女子学生は2人1組でホームステイ。
男子学生は1人。

- ・一人でのホームステイは不安でさみしかった。ホームステイ先の家にWiFiがなく、特に土日は誰とも連絡ができず、つらかった。
- ・ホストファミリーは優しく、安心して過ごせた。
- ・ホストファミリーの宗教のために牛肉が食べられず、もっと食べたかった。
- ・ホストファミリーは一人暮らしの人だった。いつも2人だけの生活で寂しかった
- ・ホームステイ先の家で、2人で部屋をシェアしたため狭く、リビングで勉強した。

- ・積極的にコミュニケーションを取れるようになった。
- ・初回のテストが高度で、次から易しくなった。
- ・教員の英語はわかりやすかった。看護学部や病院の人の英語は速く、理解しにくかった。

【看護系授業】

- ・看護の授業でストーマのパウチを装着して一日過ごした。よい体験となった。
- ・看護系授業や見学で医療関係の知識が必要な場面もあったが、下級生が未学習の内容等について上級生が説明するなど知識面のカバーができた。
- ・病院に行ったとき、知識がなくとまどった。日本のことを知っていればよりよくわかったと思うが、上級生がいなかったらつらかったかもしれない。
- ・看護学部でのプレゼンテーションは鈴木さんと石井さんが行った。スライド作成は現地で行った。プレゼンテーションでは学部のカリキュラムや教え方、看護師の教育制度や給料、災害時の精神的ケアなど、専門的内容の質問があり、困った。

【学生間】

- 多くの学年が混じていたのでよかった。
- 今後もこのメンバーと交流したい。
- 先輩に頼ってしまい反省している。
- 教えてもらうことが多く、よい経験になった。
- 看護系授業の内容が1～2年生には高度かもしれないが、今回のように上級生がカバーできるのであれば、低学年の参加でも問題ない。

【全体】

- プログラムは3週間がよい。
- 参加人数は8名でよかった。これより多いと、病院見学などしにくい。
- 参加費は30万円前後を希望する。
- 大学から参加費を一部補てんする補助があるとうれしい。
- 一日の使用現金は5ドルくらいで主に水やジュースを買った。2～3万円持っていけば足りる。

以下、参加学生の一人、鈴木 彩さん(4年生)の報告を記載する。

1. CQUの紹介

CQUは広大なオーストラリアに複数のキャンパスをもつ。私たちの研修先はロックハンプトンキャンパスである。ロックハンプトンは牛肉の生産地として有名であり、少し車を走らせると大きな農場が広がる。そんな自然豊かなロックハンプトンのキャンパスの敷地には野生のカンガルーやカラフルな鳥が生息している。各学部棟の他、大きな図書館や生協、学食、美容室、郵便局、スポーツジム等、様々な施設があり、学習以外の時間にも大学生活を満喫できるようになっている。

2. 研修の感想や学んだこと

長いようで短い3週間であった。もちろん今回は「語学研修」ということであったため、英語の授業はほぼ毎日あった。初日のテストでレベルに応じてクラス分けがあり、無理のない授業展開がされた。もちろん日本語は一切なく、英語だけの授業である。

また英語の授業とは別に現地の看護学部での演習がプログラムに含まれていた。看護学部の教師がマスクを被った本物の患者さながらの看護技術の演習や、パペットを用いた小児に向けたプレパレーションの演習に参加をし

た。今回私たちは1～4年と様々な学年であったが、低学年は新鮮に、高学年は日本との違いに驚き楽しみながら演習できた。

勉強漬けの3週間ではなく、オーストラリア観光もできた。海のきれいな島に行きマリンスポーツを楽しんだり、牧場に泊まりのんびりとした時間を過ごしたり、アボリジニの文化に触れるツアーに参加した。日本から外国へ飛び出して、現地の文化に触れるという良い体験ができたと思う。

また今回の研修では寮やホテルに宿泊するのではなく、ホームステイであった。オーストラリアでは、ホームステイ先になる家族をしっかりと選抜しており、安心して過ごせる家庭であった。英語しか使えない環境においてのストレスを軽減するために2人1組で各ホームステイ先に滞在した(研修参加人数、男女比率の関係で不可能なケースもあった)。また大学への送迎や3食の用意等はホームステイ先の家族が援助してくれたため、何不自由なく過ごすことができた。最初は英語にも慣れていなかったり恥ずかしかったり、なかなか意思疎通ができない場面もあり苦労したが、日にちが経つとコミュニケーションもとれるようになってきた。本当の家族のように温かく接してくれてオーストラリアでの生活が好きになった。

3. まとめとして

私たちが研修参加者第一号であったため、おそらく手探りで行くことも多かったかもしれないが、非常に有意義な研修となった。これからCQUとの交流を続けて最終的に看護学部同士の交換留学ができるまでになったら素晴らしいと思う。次回の研修にはたくさんの後輩たちが参加してくれることを祈る。



出発前の学生



空港にて



CQU 看護学部の入り口



模擬患者に扮した看護教員と一緒に



英語の授業を行った Language Centre



Topics: [Engagement](#) [Rockhampton](#) [Nursing and Midwifery](#)

Visiting Nagoya nursing students meet some delightful old Aussies



Published: 04 September 2013



Nagoya nursing students visiting CQUniversity

A group of nursing students visiting from Japan's prestigious Nagoya University got more than they bargained for when they met two CQUniversity academics posing as elderly patients, in the Rockhampton Campus Nursing labs.

Related Stories

- [Aussie beaches a treat when you live in the middle of China](#)

Professor Kerry Reid-Searl and Assoc Prof Trudy Dwyer used MASK-ED™ disguises to pose as 'Stanley and Nona', in order to interact with the visitors.

The Nagoya students also toured a range of departments at Rockhampton Hospital and took classes at the English Language Centre on campus.

The sole male student among the eight visitors, Yoshio Okuda said he was enjoying the very different environment of Rockhampton and had been shown around by his Homestay host family.

The Nagoya students represent one of the four Japanese study tour groups who have been enjoying late winter and early spring visits to CQUniversity.

▶ **IMAGE GALLERY** (Click on image thumbnail to see full-size image)



学生の研修の様子を伝えるCQUのホームページ